

「総ぐるみ」新聞

NPO 総ぐるみ福祉の会事務所は日限山 4・44・23 (八四四一七四七七)
入会や活動のお問い合わせ先は、事務所または「日限山荘」日限山 4・7・1

NPO 総ぐるみ福祉の会 第八回 通常総会開催

去る5月24日(日)、予報より早く降り始めた雨の中で総会準備が始まり、悪天候を心配しましたが、総会が始まる11時頃には明るくなって雨も上がりました。

正会員72名中、48名+委任状19名の出席を得て、松永高明氏の司会によって、第八回通常総会は始まりました。
まず宮崎浩子理事長が、「毎年少しずつ会



員や経理で扱う金額も増えて、一步一步充実した会となっているが、若い方の参加が少ないうのが気になっている。50代、60代のボランティアや会員を増やす努力をして、せっかくできたNPO 総ぐるみ福祉の会のこれからの発展を考えていきたい」と挨拶されました。引き続き議長に新見宏氏を選び、昨年度の事業報告と会計報告、監査報告がなされ、続いて本年度の事業計画と収支予算案が示されて審議した結果、いずれも満場一致で可決・承認されました。

●介護サービス事業の充実

高齢者の個々のニーズにあつた介護や介護予防のサービスを提供するために、ヘルパーも各種研修に参加してもらい、近隣や日限山地区の要請に応じていけるよう努めます。また、高齢者のみならず、障害者の介護や移送にも力を注いでいくつもりです。

●介護や福祉情報の提供

介護保険制度の見直しの年ですが、わかりにくい保険の仕組みや利用の仕方などを、「総ぐるみ新聞」などによって解説していくつもりです。また、「ホームページ」によって、広範囲の人に読んでもらえる情報やニュースなどを提供していきます。

●交流の場としての日限山荘

毎週火曜日と金曜日の週2回、手作り料理による昼食を提供すると共に、日限山荘に来られない方には配食もしています。また、健康体操をしたり、折り紙や編み物をしたりして、充実した時間を過ごしてもらっています。今年カラオケセットが設備されたので、ご近所迷惑にならない範囲で、カラオケを楽しむ日を設ける予定です。

●「紅太鼓」メンバーによる和太鼓演奏と日本舞踊を楽しみました



総会は、当NPO創立当時のメンバーであり、顧問の庄司俊二氏の挨拶、一柳副理事長の閉会挨拶で終了。

その後、「紅太鼓」の女性7人のメンバーがあでやかに打ち鳴らす「太鼓ばやし」「八丈太鼓」他2曲と、メンバー2人による日本舞踊を鑑賞。そのほか、和太鼓を打つ体験コーナーでは、客席から20人近くがバチを借り、太鼓打ちを初体験して、大いに楽しみました。

四月から介護保険の利用料が改定されました。自己負担額はどう変わるのでしょうか？

平成十二年にスタートした介護保険制度は、三年ごとの報酬見直しと五年ごとの制度の見直しが実施されることになっており、この四月から三度目の報酬改定が行なわれ、介護保険サービスの料金等が改定されました。

○施設入所時の日常生活費は自己負担

介護サービスを利用したときは、原則としてかかった費用の割を自己負担額として支払うこととなります。また施設に入所（ショートステイの利用を含む）した場合は一割の自己負担のほかに、食費、部屋代、理美容等の日常生活費が全額自己負担になります。ただし、居宅介護支援事務所や地域包括支援センターのケアプラン作成にかかる費用は全額保険で負担されますので利用者負担はありません。

○自己負担額に増減が出る

今年四月利用分のサービスから、料金の改定や新しい加算のため、同じサービスを利用した場合でも、個人差が発生し、自己負担額に増減があります。

たとえばNPO総ぐるみ福祉の会が提供する訪問介護の料金の一例では、身体介護30分未満の単位数が二五四単位(三月までは二三一単位)というように、利用者の負担額が3%アップになりますが、新たに設けられた介護報酬として、緊急時に身体介護を行った場合には「緊急時訪問介護加算」の一〇〇単位、初めて訪問介護をご利用の際には、「初回加算」の二〇〇単位加算があります。

また、この「単位数」に横浜市の地域定数である「107」(三月までは106)を乗じた数値が介護保険料となり、そのうちの割すなわち二七二円が個人負担額の目安になります(従来は二四五円でした)。

通院に伴う介護保険サービスには通院等乗降介助があります。自己負担は、片道当たり一〇七円となります(従来は一〇六円でした)。

介護サービスには、都道府県が指定・監督を行う「居宅サービス」、「施設サービス」、「介護予防サービス」のほか、市町村が指定・監督を行う「地域密着型サービス」、「地域密着型介護予防サービス」など数々のサービスがあります。

○詳しくお知りになりたい方の資料

横浜市の健康保険局・介護保険課が発行した『介護保険を利用したときの自己負担の目安』または『横浜市の介護保険総合案内パンフレット・平成21年度版』をおすすめします。

(宮崎 浩子記)

● 昨年度当会に寄付金をいただいた方は、次のとおりです。厚く御礼申し上げます。

- 【20年4月】 碓井 助吉様、大橋 達様、大橋 綾子様、佐藤 千春様
- 【20年5月】 椿 満男様、岡野 美樹様、碓井 助吉様
- 【20年6月】 岡野 道子様
- 【20年7月】 碓井 助吉様、安野 たづの様
- 【20年9月】 碓井 助吉様
- 【20年10月】 望月 富子様、松尾 秀生様、碓井 助吉様
- 【20年11月】 木村 清様
- 【20年12月】 廣田 明子様、長谷川 千鶴様、安野 たづの様
- 【21年1月】 桑田 ミツ江様、碓井 助吉様、河井 希充様
- 【21年3月】 杉崎 きく子様、庄司 俊二様、山地 廣尚様、碓井 助吉様、菅沼 永子様
- 【21年4月】 木村 清様、石塚 俊博様
- 【21年5月】 岡野 美樹様、碓井 助吉様、浅井 すみ子様、椿 満男様、木村 清様、木村 周様、小泉 宗信様

不用新品・毛糸・布地 大募集

今年も、NPO総ぐるみ福祉の会は、夏の納涼大会に模擬店を出します。不用新品、その他を「出品くださる方は、6月中の火曜・金曜に、「日限山荘」までお持ちください。ご協力をお願いいたします。